

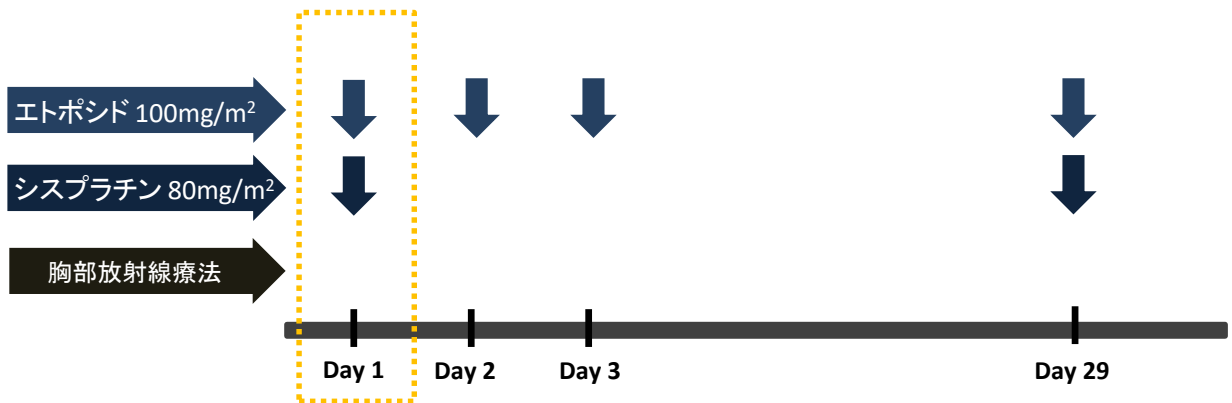
# シス80+エトポ+FPD+RT療法

PVCフリー  
フィルターなし  
催吐リスク: 高度

## レジメン概要

Day1.2.3に投与、4週毎4コースまで繰り返す  
必要に応じてday1-4にオランザピン5mg 1×夕食後を内服する。

細胞障害性分類  
シス: 炎症性  
エトポ: 炎症性



## 処方

### Day 1

**Rp 01 点滴静注**  
硫酸マグネシウム.....8mL  
KCL注20mEqキット.....1本  
生食 1L.....1袋  
\* ルートキープもかねる  
メイン(2)以降の薬剤が届き次第、  
500mL/hへ速度変更 250mL/h

**Rp 02 点滴静注**  
パロノセトロンバッグ 0.75mg・・1袋  
デキサート注.....9.9mg  
アロカリス注.....235mg  
120mL/h

**Rp 03 点滴静注**  
5%ブドウ糖 500mL.....1袋  
エトポシド 100mg/m<sup>2</sup> 250mL/h

**Rp 04 点滴静注**  
生食 50mL.....1袋  
500mL/h

**Rp 05 点滴静注**  
生食 500mL.....1袋  
シスプラチン 80mg/m<sup>2</sup>  
シスプラチン容量分を廃棄 500mL/h

**Rp 06 点滴静注**  
生食 250mL.....1袋  
\* 側管からフロセミド(20)ワンショットあり  
終了後、抜去 500mL/h

**Rp 07 点滴静注**  
フロセミド20mg.....1A  
\* メイン(6)投与中に側管よりワンショット  
看護師実施可

### Day 1~4 必要に応じて

**Rp 01 内服 day1-4**  
オランザピン錠・・5mg 1×夕食後

### 注意

水分負荷をしていない為、  
飲水の必要性を指導すること。

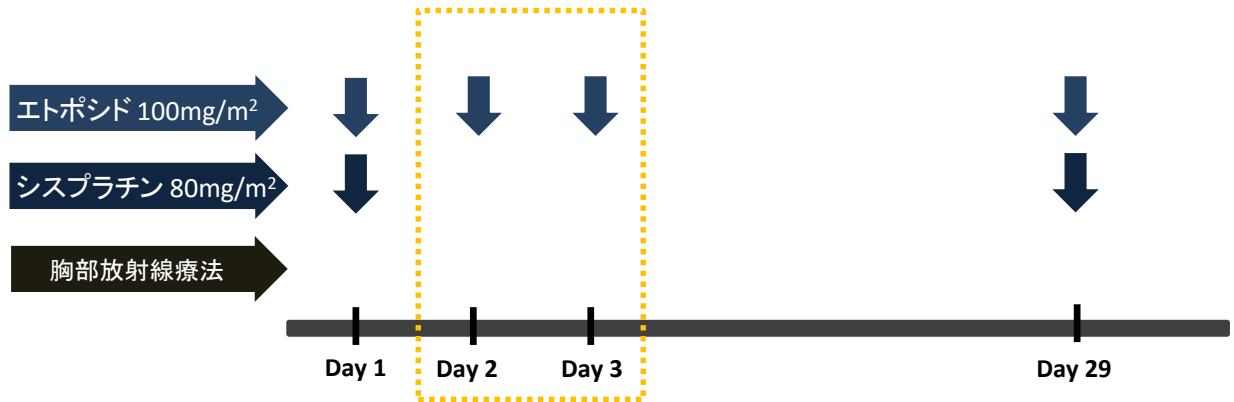
# シス80+エトポ+FPD+RT療法

PVCフリー  
フィルターなし  
催吐リスク: 高度

## レジメン概要

Day1.2.3  
4週毎に4コースまで繰り返す

細胞障害性分類  
シス: 炎症性  
エトポ: 炎症性



## 処方

### Day 2.3

Rp 01 点滴静注  
生食 50mL .....1本  
ルートキープ 10mL/h

Rp 02 点滴静注  
生食 100mL .....1本  
デキサート注 .....6.6mg  
500mL/h

Rp 03 点滴静注  
5% ブドウ糖 500mL .....1袋  
**エトポシド 100mg/m<sup>2</sup>** 250mL/h

Rp 04 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
\* 流し ポンプ外してクレンメ全開  
終了後、抜去